

中之島 メディア ピクニック

「この風景に在る意味」

2008/9/28

岩淵拓郎 × remo

中之島を切り取るワークショップ「中之島を見直そう。」

公会堂、図書館、バラ公園、そして水辺…。古くから大阪の経済と文化の発信地として機能し、また緑豊かな水辺の公共空間として人々に親しまれてきた、中之島。様々な物語と人々の想いが積み重ねられたこの島には、いくつもの表情豊かな風景があります。そしてそれらの風景の向こうには、新しい中之島を感じさせる言葉と意味の世界が広がっています。「この風景に在る意味」は、そんな中之島の風景を「写真」「言葉」「メディア」という3つの視点から捉え直すピクニック型ワークショップです。携帯電話をコンパスがわりにして、見慣れた中之島の風景に今一度目を向けてみてください。そこにはきっと思いもかけない「意味」が見つかるかもしれません。 <http://nakanoshima.mediapicnic.com>

日 時：9/28 (日) 11:00～18:00 *雨天延期の場合、9/29 (月)

募集人数：50名

参加料：1,500円 (参加キット+1ドリンクつき)

集合場所：芝川ビル4階 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3-3-3

地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅11号出口より100m

*当ビルにはエレベーターは設置してありません。

所持品：メールが送受信できるカメラ付き携帯電話

注意：昼食はお弁当などを各自でご用意ください。

メールの送受信にかかる通信費は参加者の負担となります。

小雨決行 (悪天時は当日9:30に判断、電話にてお問い合わせください)

応募方法：「中之島メディアピクニック」参加希望と明記の上 / 氏名 (ふりがな) / 住所 / 年齢 / 性別 / tel (携帯) / e-mail / を明記の上、メールもしくは往復はがきにて下記申込先までお送りください。

送付先：(1) メール宛先 nakanoshima@osaka21.or.jp

(2) 往復はがき宛先

〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-1 大阪キャッスルホテル4階

財団法人大阪21世紀協会 中之島を切り取るWS係

締切：9/16 (火) 必着 (応募多数の場合、抽選します。)

問い合わせ：財団法人大阪21世紀協会 コラボレーショングループ

TEL:06-6942-2004 FAX:06-6942-5945

nakanoshima@osaka21.or.jp

*ご応募に係る個人情報は、当事業以外には使用いたしません。

ナビゲーター：岩淵拓郎 (美術家 / 執筆・編集者) 兵庫県生まれ。言葉と意味をモチーフとした作品を制作・発表。また雑誌や新聞など紙媒体での執筆、ネットやミニ FM などパーソナルメディアによる情報発信の実験と実践を行なっている。大阪市南森町のクリエイター自主運営のワークスペース「208」主催。芸術と計画会議 (C.A.P.) メンバー。

*ワークショップの作品は「10月12・13日の中之島は大きな帆船」会期中に、市役所南側プロムナード付近にて、一部展示します。

主催 財団法人大阪21世紀協会

企画運営 NPO法人remo / 記録と表現とメディアのための組織

制作 NPO法人 recip / 地域文化に関する情報とプロジェクト

「10月12・13日の中之島は大きな帆船」参加ワークショップ

10月12・13日の

中之島は大きな帆船

秋大八
まり阪ト
'08.10.12-13
Heart of OSAKA